



平成30年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月5日

上場会社名 ザ・パック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3950 URL http://www.thepack.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)稲田 光男
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)藤井 道久 (TEL)06(6972)1221
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日~平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	63,388	1.9	3,978	△10.3	4,173	△10.3	2,803	△9.4
29年12月期第3四半期	62,209	0.8	4,434	21.1	4,654	18.5	3,095	27.7

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 2,702百万円(△19.9%) 29年12月期第3四半期 3,372百万円(97.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	142 88	142 70
29年12月期第3四半期	157 79	157 63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第3四半期	80,614	55,269	68.4
29年12月期	81,928	53,457	65.1

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 55,104百万円 29年12月期 53,372百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	25 00	—	25 00	50 00
30年12月期	—	25 00	—		
30年12月期(予想)				25 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日~平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	94,000	4.1	7,400	1.7	7,700	1.5	5,400	3.6	275 23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

30年12月期3Q	19,900,000株	29年12月期	19,900,000株
30年12月期3Q	278,526株	29年12月期	280,247株
30年12月期3Q	19,620,966株	29年12月期3Q	19,618,207株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関しましては、【添付資料】P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、政府の経済施策や金融政策により企業収益や雇用環境の改善傾向が続き、景気は全体として緩やかな回復基調にあります。一方、原材料の高騰、人手不足による臨時・派遣社員の人件費、物流費の上昇によるコストの増加なども続いております。また7月以降の豪雨や台風などの自然災害は産業界にも悪影響を与えました。

海外では、米国や中国の通商政策から引き起こされる世界経済の減速、欧米の政治動向への懸念や東アジア・中東地域の地政学的リスクなど、先行きは不透明な状況と言えます。

このような状況の中、当社は中期経営計画の目標達成に向けて「変革対応 元気に前進 グループ力を強靱に」をスローガンに、グループ全社が結束して新たな市場開拓と適正価格による販売に注力する一方、積極的な設備投資、新商品開発や品質管理の改善など業績の向上に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は633億88百万円（前年同期比1.9%増加）、営業利益は39億78百万円（前年同期比10.3%減少）、経常利益は41億73百万円（前年同期比10.3%減少）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は28億3百万円（前年同期比9.4%減少）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

(紙加工品事業)

当第3四半期連結売上高の62.0%を占めるこの部門では、紙袋（対連結売上高構成比30.6%）は、国内専門店向けの販売が低調に推移した結果、同上売上高は194億30百万円（前年同期比1.2%減少）となりました。

紙器（同上構成比17.1%）は、食品用パッケージやeコマース市場向けの販売が好調に推移したことや、今期より新たな子会社として加わったカンナル印刷株式会社の売上が寄与したことにより、同上売上高は108億63百万円（前年同期比9.3%増加）となりました。

段ボール（同上構成比11.9%）は、メーカーやeコマース市場向けの販売が堅調で、同上売上高は75億29百万円（前年同期比5.3%増加）となりました。

印刷（同上構成比2.4%）は、株式会社京浜特殊印刷と日幸印刷株式会社の販売が低調であったため、同上売上高は15億7百万円（前年同期比2.1%減少）となりました。

以上により、この部門の売上高は393億31百万円（前年同期比2.7%増加）となり、営業利益は30億50百万円（前年同期比6.4%減少）となりました。

(化成品事業)

当第3四半期連結売上高の21.4%を占めるこの部門では、売上は前年並みに推移し、同部門の売上高は135億49百万円（前年同期比0.0%増加）となりましたが、原材料の高騰や減価償却の増加等により、営業利益は5億28百万円（前年同期比29.5%減少）となりました。

(その他)

当第3四半期連結売上高の16.6%を占めるこの部門では、親会社のPASシステム（包装資材その他の製造・調達から在庫管理、納品まで一括で請け負うアウトソーシングシステム）に係る用度品等の売上が減少しましたが、カンナル印刷株式会社の販促品の売上が加算され、同部門の売上高は105億6百万円（前年同期比1.3%増加）となり、営業利益は9億98百万円（前年同期比1.2%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ13億13百万円減少し、806億14百万円となりました。これは主に「投資有価証券」54億22百万円の増加、「受取手形及び売掛金」61億19百万円・「有価証券」15億99百万円の減少によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ31億26百万円減少し、253億44百万円となりました。これは主に「支払手形及び買掛金」24億10百万円・「未払法人税等」10億99百万円の減少によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ18億12百万円増加し、552億69百万円となりました。これは主に「利益剰余金」18億22百万円の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年2月9日に公表しました内容から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,308	11,987
受取手形及び売掛金	24,227	18,108
有価証券	10,099	8,499
商品及び製品	5,232	6,039
仕掛品	761	915
原材料及び貯蔵品	759	838
繰延税金資産	260	358
その他	613	1,070
貸倒引当金	△28	△29
流動資産合計	55,235	47,789
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,878	7,121
機械装置及び運搬具（純額）	5,132	5,290
工具、器具及び備品（純額）	199	201
土地	8,122	8,397
建設仮勘定	272	67
有形固定資産合計	20,606	21,077
無形固定資産	186	159
投資その他の資産		
投資有価証券	4,944	10,367
繰延税金資産	423	415
その他	637	863
貸倒引当金	△106	△58
投資その他の資産合計	5,899	11,587
固定資産合計	26,692	32,825
資産合計	81,928	80,614

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,486	12,075
電子記録債務	5,246	4,850
短期借入金	-	68
1年内返済予定の長期借入金	-	92
未払法人税等	1,353	254
賞与引当金	289	710
役員賞与引当金	44	34
その他	2,567	2,566
流動負債合計	23,987	20,652
固定負債		
長期借入金	-	158
繰延税金負債	326	532
退職給付に係る負債	4,009	3,856
その他	146	144
固定負債合計	4,483	4,692
負債合計	28,470	25,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	3,166	3,166
利益剰余金	46,883	48,706
自己株式	△728	△723
株主資本合計	51,875	53,702
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,023	1,903
繰延ヘッジ損益	7	1
為替換算調整勘定	△181	△216
退職給付に係る調整累計額	△353	△286
その他の包括利益累計額合計	1,496	1,402
新株予約権	56	81
非支配株主持分	28	83
純資産合計	53,457	55,269
負債純資産合計	81,928	80,614

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	62,209	63,388
売上原価	47,229	48,379
売上総利益	14,979	15,008
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	2,872	3,061
給料及び手当	2,616	2,697
役員報酬	361	382
貸倒引当金繰入額	△5	△6
賞与引当金繰入額	376	371
役員賞与引当金繰入額	32	31
退職給付費用	333	296
減価償却費	300	286
賃借料	1,682	1,785
その他	1,975	2,122
販売費及び一般管理費合計	10,545	11,030
営業利益	4,434	3,978
営業外収益		
受取利息	69	66
受取配当金	51	65
受取賃貸料	45	42
為替差益	43	20
その他	33	32
営業外収益合計	243	227
営業外費用		
支払利息	0	6
賃貸収入原価	10	8
売上割引	-	3
その他	11	13
営業外費用合計	22	32
経常利益	4,654	4,173
特別利益		
投資有価証券売却益	0	0
固定資産売却益	0	0
負ののれん発生益	-	54
特別利益合計	1	55
特別損失		
固定資産除却損	3	48
固定資産売却損	-	8
投資有価証券評価損	0	-
災害による損失	-	10
特別損失合計	3	68
税金等調整前四半期純利益	4,652	4,160
法人税、住民税及び事業税	1,612	1,413
法人税等調整額	△56	△49
法人税等合計	1,556	1,364
四半期純利益	3,096	2,796
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△7
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,095	2,803

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	3,096	2,796
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	223	△118
繰延ヘッジ損益	△20	△5
為替換算調整勘定	△7	△36
退職給付に係る調整額	81	66
その他の包括利益合計	276	△94
四半期包括利益	3,372	2,702
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,371	2,709
非支配株主に係る四半期包括利益	1	△7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。